

まちづくり活動計画書

1 助成を受けようとするまちづくり活動について

団 体 名	烏が池 むすびばプロジェクト
ま ち づ くり 活 動 名	烏が池マルシェ運営委員会
活 動 地 域	名古屋市東区
活 動 の 背 景	『烏が池むすびばプロジェクト』は東区養念寺を活動の拠点として立ち上げました。養念寺は、尾張八代藩主徳川宗春公の母である宣揚院が養念寺門徒三浦家の娘であったという深い縁により、多くの寄進や保護を受けました。現在では名古屋市の「歩こう！文化のみち」のコースにも組み込まれ、多くの方々が訪れる文化スポットとなっています。 長年にわたり、様々な活動グループや東区ガイドボランティアによるガイドツアーのために一般公開し、またその美しい景観とともに、コンサート、寺ヨガ、写経の会などを開催してきました。より多くの方々にこの歴史ある場所の魅力を知っていただくため、2024年からはマルシェも開催。新たな取り組みを通じて、地域の交流の場としての役割を広げています。
目 的 ・ 目 標	■ 目的 ・ 過去、現在、未来をつなぐ人と場づくり ・ 命の大切さを、遊びや体験を通じて子供達に伝える ・ 文化の継承と世代間交流の促進 ■ 目標 ・ マルシェやコンサートを通じた、明るく楽しい地域の居場所づくり ・ 地域の方が仏教文化や歴史に親しむ体験プログラムの実施 ・ 多世代交流の促進 ■ 成果 ・ 地域住民の交流機会の増加 ・ 寺院を平生から利用し災害時など拠点としていく可能性 ・ 世代を超えた笑顔の輪が広がるコミュニティの形成

活動内容	11/3 文化の日に養念寺にてイベントを実施 ● メイン会場（本堂） ➢ 落語家 露の団姫さんの落語、ヨガ、バランスボールなどイベント実施（去年はコンサートを実施） ● 展示スペース ➢ 命の大切さの展示や芸術作品の展示、クラシックカーの屋外展示 ● 屋外ブース ➢ キッチンカーや屋台とマルシェ ● 書院ブース ➢ イートインコーナーとマルシェ、ワークショップコーナーも実施。癒し処として、エステやハンドマッサージ、耳ツボを実施。 ● 午前と午後にわけ、烏が池庭園の説明会をする。 その実施のため、5月出店者募集や、ボランティアの募集をし、6月チラシやInstagramなどのSNS周知、7月東区広報、歩こう文化のみちなどのチラシや、他の地域団体などと連携し、広報活動をする。 毎年開催していくことを目標とし、今年度は2回目の実施となる		
活動予定期間	2025 年 6 月 ～ 2026 年 2 月		
助成金交付申請額	50,000 円	※1 回目（上限 5 万円） ※2 回目、3 回目（上限 10 万円）	

2 まちづくり活動の視点

以下の視点で活動内容についてご記入ください。

審査基準① 必要性	・地域に根ざしたまちづくり活動内容か ・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か ・活動の実施にあたって、まちづくり活動助成金が必要な活動か ・活動メンバーのみの趣味や仲間づくりではなく、多くの人に理解や共感が得られる活動か
名古屋城開府以前からこの地にあって、地域の発展を見守り続けてきた養念寺を活用し、地域住民の交流拠点として再生を図る活動です。お寺という場所の敷居の高さを取り払い、現在も「歩こう文化のみち」のコースの一部となるなど、徳川宗春公の史跡としての価値を活かしながら、定期的なマルシェやコンサート開催を通じて多世代交流を促進します。コミュニケーション不足が課題となる現代社会において、文化体験や歴史学習プログラムを通じて地域の文化資源として幅広い世代に開かれた場を創出します。将来的に災害時の避難所機能も期待できます。この取り組みに企画運営の費用が必要となり、まちづくり助成金の活用が不可欠です。	

審査基準② 実現性	・活動内容が具体的にになっているか ・活動内容の資金計画などは妥当か ・人員や規模などは妥当か
1. 具体的な活動内容 11月3日文化の日のマルシェとコンサートのイベント（落語、ヨガ、展示など） 2. 運営体制 - 定期的な庭園公開やコンサートの実績あり - メンバーの他にボランティアを拠点とした活動基盤の確立 3. 資金計画 - 助成金 50,000 円を超える分は、出店料収入（20 店舗×2,000 円）、企業献金や参加者からの運営協力金などを募る	
審査基準③ 発展性	・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか ・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか
（活動の発展性について、上記観点から分かりやすくご記入ください。） - 定期的な庭園公開に加え、夏休みの宿題教室や大人の写経教室など、日常的な文化体験の場を提供する - より多くの地域住民が気軽に立ち寄れる居場所づくりを進めていきます。お寺ならではの空間や文化や歴史に親しむ体験プログラムを通じて、『烏が池むすびばプロジェクト』の参加者を増やしていきたい	

3 活動にあたり他団体（町内会、自治会他）、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等を取っている場合にはその日付も記入してください。

名 称	内 容
名古屋市東区役所区政部企画経理課	「歩こう文化のみち」連動企画 協力 東区広報やチラシへのイベント掲載 2024年7月
東区文化のみちガイドボランティアの会	ガイドボランティア、交通整理など 2024年2月

※第2号様式は3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の実施スケジュール

- ・活動の実施日だけでなく、それに向けた準備（団体の打合せ、広報）についても具体的に記入してください。
- ・1ページにおさまるように記入してください。

年	月	活動項目	活動内容
2025	4	企画会議 助成金申請	活動企画 予算 ゲスト交渉 申請に向けて書類作成 会議 打ち合わせ
	5	他団体打ち合わせ	東区文化のみちガイドボランティアの会 命のマルシェ 東区役所区政部企画経理課
	6	運営会議	スタッフ 会場配置や計画
	7	スタッフライン立上げ 出店者募集	チラシ作成 募集要項提出
	8	広報	インスタグラム投稿 チラシ配布
	9	ブース決定 タイムスケジュール	ブース割り振り 出店者連絡 タイムスケジュール
	10	インスタ投稿 保健所 チラシ配布	出店者情報 保健所書類提出 ポスティング
	11	イベント	会場設営 運営
	12	反省会	イベント反省会
2026	1	次年度計画	
	2	活動報告の打ち合わせ & 報告	今年の活動報告をしながら活動報告書の作成
	3	決算	収支報告

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の予算書

1 支出

計画書の活動における支出（予算）をご記入ください。

費 目 手引きの費目を参照	活動項目	内訳・算出根拠	金 額 (円)
まちづくり活動助成金（申請金額） ※活動経費の内、助成対象となる経費が対象です。 ※上限金額：1回目は5万円、2回目、3回目は10万円			50,000 円
活動経費の内訳	印刷製本費	烏が池マルシェ 案内チラシ 1,000 部 出店者チラシ 2,000 部	5,000
	"	ポスター・チラシデザイン料	4,000
	活動報告	活動成果印刷費	1,000
	消耗品費	烏が池マルシェ ラミネートシート 100枚 名札 マーカー模造紙など事務用品	3,000 2,000
	物品費	" スタンプラリー参加者景品お菓子	3,000
	報奨費 謝金	" 露の団姫出演料3万円のうち1万	10,000
	旅費交通費	" 講師交通費のうち5000円 尼崎～名古屋往復11,880円	5,000
	使用料及び貸借料	" 落語高台レンタル	5,000
	"	会場費（会場：養念寺）	10,000
	通信運搬費	広報活動 活動チラシの発送20箇所	2,000
支出合計			50,000